

平成 28 年度習志野市総合防災訓練の実施方針（案）について

1. 習志野市総合防災訓練

(1) 目的

市民の自助力の向上及び市民 1 人ひとりの防災意識の高揚を目的に、体験・展示型訓練を行う。今後の課題としては、発災直後の市民の自助力の向上及び、多くの年代の市民が訓練に参加し、市民全体の防災意識の向上を図ることであることから、関係機関と連携し、イベント性や競技性を有した内容とする。

(2) 実施日

平成 28 年 9 月 25 日（日）

(3) 訓練会場及び内容

- ・市内 3 箇所程度をメイン会場に、展示・体験型の訓練を実施する。
- ・訓練内容としては、通常の体験型訓練ではなく、イベント性や競技性を有し、高齢者のみならず幅広い年代が参加できる内容とする。また、市民の自助力の向上に資する内容とする。

2. 総合防災訓練以外の個別訓練

総合防災訓練の他に、各種のマニュアルを活用した以下の実動訓練を実施し、引き続き各種対策の強化を図る。

- (1) 帰宅困難者対応訓練
- (2) 職員安否確認訓練
- (3) 災害対策本部運営訓練
- (4) 各自主防災組織・町会等の訓練